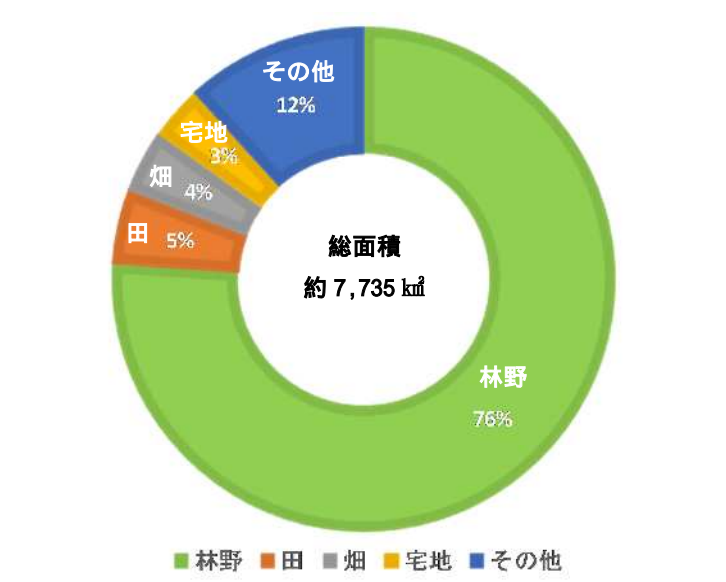


第3章 本県の特徴

地勢

本県の総面積は約7,735 km²で、そのうち約76%が森林です。平地は宮崎平野と都城、小林盆地がある程度で、北西は祖母・傾の高峰を連ね、西に国見岳、市房山をはじめ南北に走る九州山地と韓国岳、高千穂峰等の霧島連山等がそびえています。また、これらを水源に、五ヶ瀬川や小丸川、一ツ瀬川、大淀川、広渡川等の河川が、県東側の海岸線延長約400kmに及ぶ日向灘に注いでいます。

本県の面積分布は、林野が約76%で最も多く、次に田(5%)、畑(4%)、宅地(3%)の順となっています。



出典

総面積：宮崎統計年鑑（2018.3）

森林面積：2015年農林業センサス（農林水産省）（2015.2.1現在）

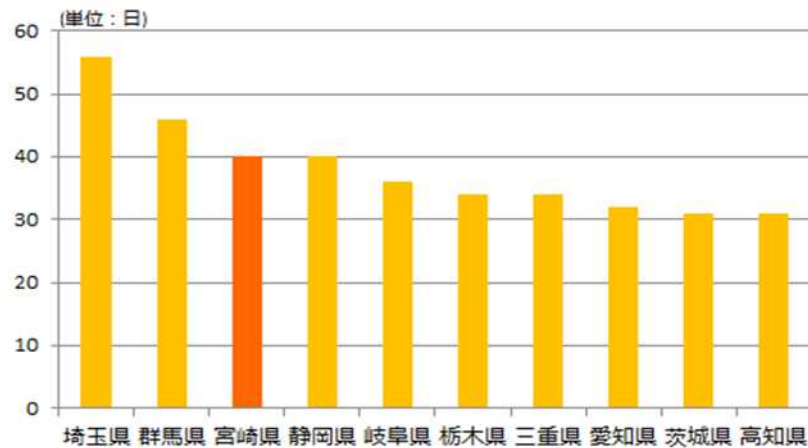
田・畑面積：作物統計調査（農林水産省）（2014.7.15現在）

住宅面積：固定資産税課税調査（県市町村課）（2015.1.1現在）

気候

本県の2016年度の快晴日数は都道府県別で第3位となっています。また雪日数は3日だけ(全国45番目)であり、太陽光発電や太陽熱利用のポテンシャルに優れています。

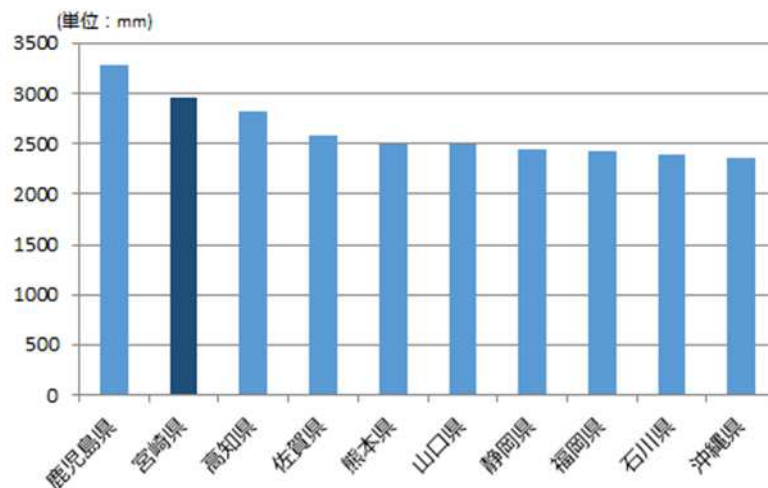
都道府県別年間快晴日数



出典：統計でみる都道府県のすがた 2018 (総務省統計局)

本県の2016年度の年間降水量は都道府県別で第2位となっており、水力発電のポテンシャルに優れています。

都道府県別年間降水量



出典：統計でみる都道府県のすがた 2018 (総務省統計局)

産業

1) 農業

本県の農業生産は、畜産や野菜を中心に、2017年(平成29年)の農業産出額は3,524億円で全国5位となっています。

主要品目の生産量の全国シェアは、畜産ではブロイラーが20.5%(全国1位)、豚が8.9%(全国2位)、肉用牛が9.7%(全国3位)と、野菜ではきゅうりが12.0%(全国1位)、ピーマンが18.8%(全国2位)、さといもが9.9%(全国3位)と上位に位置しています。

主要品目の収穫量・飼養頭羽数、全国シェア及び順位

	単位	年(年度)	宮崎県	全国	県/全国(%)	全国順位
米	千トン	平29	79.4	7,780.0	1.0	32
ピーマン	千トン	平29	27.6	147.0	18.8	2
さといも	千トン	平29	14.7	148.6	9.9	3
きゅうり	千トン	平29	67.2	559.5	12.0	1
スイートピー	千本	平28	28,882	58,566	49.3	1
マンゴー	トン	平28	1,097	2,923	37.5	2
茶(荒茶)	千トン	平29	3.8	82.0	4.6	4
葉たばこ	千トン	平29	1.6	19.0	8.4	6
肉用牛	千頭	平29	245	2,514	9.7	3
豚	千頭	平29	822	9,189	8.9	2
ブロイラー	万羽	平29	2,842.4	13,877.6	20.5	1

資料：農林水産省「作物統計」「畜産統計」ほか

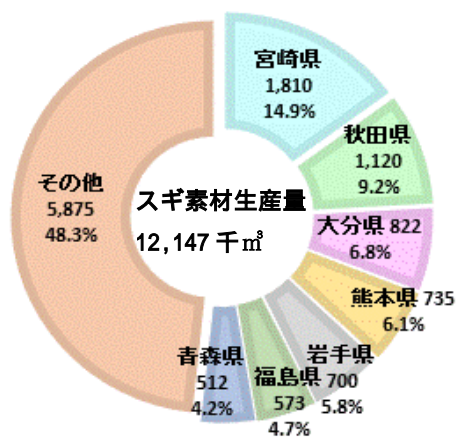
出典：宮崎県の農業（宮崎県）

2) 林業

本県の林野面積は約5,859km²で、県全体の約76%を占めています。

2017年の林業産出額は282億円で全国4位となっています。特に、スギ素材生産量は、全国の約15%を占め全国1位となっています。

スギ素材生産量の都道府県構成比



出典：平成29年木材統計（農林水産省大臣官房）を基に作成

3) 工業

2017年における、県内の従業者4人以上の事業所数は1,424事業所で、産業中分類別にみると、食料品(395事業所)が最も多く、次いで木材(138事業所)、窯業・土石(113事業所)、飲料・たばこ(106事業所)などとなっており、上位4産業で全体の52.8%を占めています。

また、2016年の業種別製造品出荷額は、合計で1兆6,166億円となっており、食料品が22.7%と最も多く、次いで、飲料・たばこ(10.5%)、電子部品(10.1%)、化学(9.1%)、ゴム(6.8%)の順となっています。

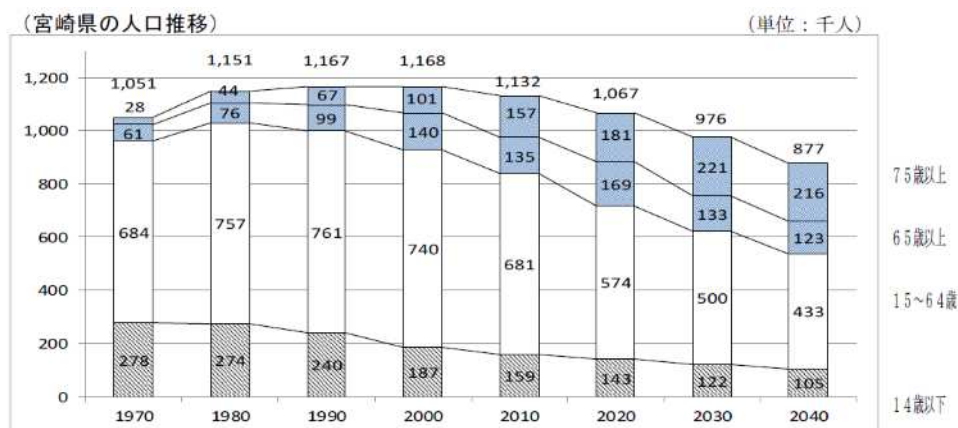


(注1) 製造品出荷額は、従業員4人以上の事業所の総計
出典：「平成29年工業統計調査結果」を基に作成

人口

本県の人口は、2018年1月1日現在約1,087千人で、その推移をみると、1970年から増加していましたが、1990年から2000年はほぼ横ばいになっています。

しかし、その後は減少しており、2030年には、約976千人となり100万人を下回り、2040年には約877千人にまで減少すると予想されています。



(出典:2010年までは総務省国勢調査(年齢不詳除く)、
2020年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(平成30年(2018年)3月推計)」)